

平成 29 年 8 月 2 日

各 位

片 山 工 業 株 式 会 社
最 高 経 営 責 任 者 片 山 博 貴
経 営 企 画 本 部 長 白 島 勝 幸
(電 話 番 号 06-6262-6627)

堂島ホテル再開発事業への取り組みに関するお知らせ

当社は、堂島ホテルの再開発事業を目的として設立された特別目的会社への匿名組合出資を実施し、三菱 UFJ リースグループの不動産投資子会社である MUL リアルティインベストメント株式会社（以下、「MURI」）、ウェルス・マネジメント株式会社の連結子会社であるリシエス・マネジメント株式会社（以下、「RIC」）と共同して、堂島ホテルの再開発に取り組むこととしましたので、お知らせします。

本事業は、京阪神を中心にオフィスビル等の総合不動産事業を展開している当社と、老朽化不動産の再生投資事業で多くの実績を持つ MURI、ホテルの開発、マネジメントに長年の経験を持つ RIC が共同し、長年大阪堂島の顔として愛され昨年末に惜しまれながら営業を終えた堂島ホテルを、新しい堂島の顔として宿泊主体型のアップスケールホテルとして甦らせます。

当地のターミナル駅である大阪駅や、「北新地」の繁華街、また大阪有数のビジネス街である「中之島」へも徒歩圏内にある堂島ホテルを、2020 年の開業を目指し、客室数約 300 室の宿泊主体のホテルとして生まれ変わらせる計画です。

近年の海外訪日観光客の増加により、関西圏におけるホテル需要は強く、特に 2025 年の万国博覧会誘致に積極的な大阪では、ビジネス・観光用の新規ホテル需要が大きな高まりを見せており、開業後はこうした需要を積極的に取り組んでいく予定です。

大阪を基盤に長い歴史を持つ当社は、これまでに培った不動産、金融における高い専門性と多岐に渡る経験から不動産事業を多角的に捉え、ポテンシャルを最大限に活かす独自の感性で多くの開発・再生事業を成功させて参りました。

今まさに転機を迎える地元大阪の旺盛なビジネス・観光需要を積極的に取り込み、新しい堂島のランドマーク創造を目指し、これからも地域経済の活性化に貢献して参ります。

以上